

平成23年度 自治会アンケート調査 結果

調査票配布数
回答数
回答率

自治会
145人
110人
75.9%

地区別回答率（地区別自治会数）

<input type="checkbox"/> 平生地区東部地域(36)	31	86.1%
<input type="checkbox"/> 平生地区西部地域(34)	24	70.6%
<input type="checkbox"/> 大野地区(25)	20	80.0%
<input type="checkbox"/> 曾根地区(24)	14	58.3%
<input type="checkbox"/> 佐賀地区(26)	19	73.1%

平生地区東部地域・大野地区が80%を超え、高い回答率である。
逆に、曾根地区の回答率が58.3%と低い。

問1 自治会長はどのような方法で選出していますか。

	人数	%
<input type="checkbox"/> 1. 推薦	10人	9.1%
<input type="checkbox"/> 2. 役員の中で互選	2人	1.8%
<input type="checkbox"/> 3. 輪番制	84人	76.4%
<input type="checkbox"/> 4. 選挙	8人	7.3%
<input type="checkbox"/> 5. 抽選	1人	0.9%
<input type="checkbox"/> 6. その他（ ）	5人	4.5%
<input type="checkbox"/> 7. 無回答	0人	0.0%

「輪番制」が76.4%で最も高い。

問2 自治会長や役員の交代が円滑に行われるようにどのような工夫をしていますか。工夫している内容がありましたら、ご記入ください。

	人数	%
<input type="checkbox"/> 1. 工夫無し	58人	52.7%
<input type="checkbox"/> 2. 工夫有り	52人	47.3%
<input type="checkbox"/> 3. 無回答	0人	0.0%

別紙1参照

問3 役員交代時に自治会業務内容の引継ぎはされていますか。

	人数	%
<input type="checkbox"/> 1. 全くされていない	5人	4.5%
<input type="checkbox"/> 2. されている	64人	58.2%
<input type="checkbox"/> 3. 十分ではないが、されている	39人	35.5%
<input type="checkbox"/> 4. 無回答	2人	1.8%

「されている」が58.2%で最も高く、次いで「十分ではないが、されている」という意見が35.5%と高くなっている。

問4 会員名簿を作成していますか。

	人数	%
<input type="checkbox"/> 1. 作成している→問5へ	81人	73.6%
<input type="checkbox"/> 2. 作成していない→問6へ	28人	25.5%
<input type="checkbox"/> 3. 無回答	1人	0.9%

25.5%が作成しておらず、緊急連絡体制の整備が必要である。

問5 会員名簿の取扱いについて教えてください。

- 1. 会長のみ所持
- 2. 役員のみ配布
- 3. 加入世帯全戸に配布
- 4. その他 ()
- 5. 無回答

人数	%
45人	40.9%
3人	2.7%
33人	30.0%
0人	0.0%
29人	26.4%

「会長のみ所持」が40.9%と最も高く、次いで「加入世帯全戸に配布」が30%となっている。

問6 自治会で実施している活動について該当するものすべてに丸をつけてください。

- 1. 親睦活動 (祭り・新年会等)
- 2. 地域清掃
- 3. 防災活動
- 4. 防犯活動
- 5. 街路灯の維持管理
- 6. 交通安全指導
- 7. 健康に関する事業
- 8. 募金活動
- 9. 敬老のお祝い
- 10. 高齢者の見守り
- 11. 資源ごみの回収
- 12. 自治会便り作成
- 13. 住民の苦情の調整
- 14. 会員名簿の作成
- 15. その他 ()
- 16. 無回答

人数	%
49人	44.5%
93人	84.5%
35人	31.8%
6人	5.5%
78人	70.9%
7人	6.4%
3人	2.7%
83人	75.5%
7人	6.4%
14人	12.7%
9人	8.2%
7人	6.4%
33人	30.0%
48人	43.6%
5人	4.5%
2人	1.8%

「地域清掃」、「募金活動」、「街路灯等の維持管理」が70%以上と高い割合となっている。

問7 問6の活動のうち、特に積極的に取り組んでいるものの活動内容を教えてください。

- 1. 活動無し
- 2. 活動有り
- 3. 無回答

人数	%
66人	60.0%
44人	40.0%
0人	0.0%

活動内容については、別紙2参照

問8 役員会はどのくらい開催していますか。

- 1. 毎月
- 2. 隔月
- 3. 半年ごと
- 4. その他
- 5. 無回答

人数	%
3人	2.7%
5人	4.5%
12人	10.9%
82人	74.5%
8人	7.3%

「その他」が74.5%と最も高く、その他の意見としては「総会のみ、必要時」等であった。

問9

活動拠点（自治会集会所など）について

- 1. 所有している(建築年数をご記入ください：築 年)→問11へ
- 2. 所有していない→問10へ
- 3. 無回答

人数	%
44人	40.0%
63人	57.3%
3人	2.7%
(1の内訳) 平生地区東部地域	10人 32.3%
平生地区西部地域	7人 29.2%
大野地区	10人 50.0%
曾根地区	5人 35.7%
佐賀地区	12人 63.2%

佐賀地区が63.2%所有と最も高く、逆に平生地区西部地域は29.2%と低い。

問10

問9で「2. 所有していない」と回答された人におたずねします。自治会の集会はどこで行われていますか。

- 1. 個人宅を利用している
- 2. 公共施設等を利用している（施設名： ）
- 3. 集会をしていない
- 4. その他（ ）
- 5. 無回答

人数	%
10人	14.9%
36人	53.7%
14人	20.9%
7人	10.4%
0人	0.0%

「公共施設等を利用している」が53.7%で最も高く、次いで「集会をしていない」が20.9%となっている。

問11

貴自治会では加入者を増やすためにどのようなことをしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 口頭で加入を呼び掛けている
- 2. 独自にチラシを作成し配布している
- 3. ポスターやチラシを掲示板等に掲示している
- 4. 町が作成したチラシを配布している
- 5. 賃貸住宅のオーナーや管理会社に加入を呼び掛けている
- 6. 未加入者に対し説明会を開催している
- 7. 新規加入者に記念品等を渡している
- 8. 事情に応じて役員を免除している
- 9. 事情に応じて会費を免除・減免している
- 10. 何もしていない
- 11. その他（ ）
- 12. 無回答

人数	%
16人	14.5%
3人	2.7%
1人	0.9%
5人	4.5%
2人	1.8%
0人	0.0%
0人	0.0%
9人	8.2%
5人	4.5%
53人	48.2%
31人	28.2%
6人	5.5%

「何もしていない」48.2%と最も多く、「その他」としては、「全戸加入している、新規転入が無い」といった意見があった。

問12 現在、自治会に加入していない世帯が増える傾向にあります。加入しない理由は何だと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 近所付き合いがわずらわしい
- 2. 加入しなくても困らない
- 3. 活動に関心がない
- 4. 役員になりたくない
- 5. メリットがない
- 6. 会費等の出費が負担である
- 7. 高齢により活動に参加できない
- 8. 短期の居住である
- 9. その他 ()
- 10. 無回答

人数	%
28人	25.5%
38人	34.5%
31人	28.2%
32人	29.1%
23人	20.9%
13人	11.8%
29人	26.4%
21人	19.1%
23人	20.9%
19人	17.3%

「加入しなくても困らない」が34.5%と最も高く、次いで「役員になりたくない」、「活動に関心がない」となっている。

問13 貴自治会と自治会内の他団体（子ども会・老人クラブ・婦人会）とのかかわりについておたずねします。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 自治会が行う活動に子ども会が参加、協力している
- 2. 子ども会が行う活動に自治会が参加、協力している
- 3. 自治会が行う活動に老人クラブが参加、協力している
- 4. 老人クラブが行う活動に自治会が参加、協力している
- 5. 自治会と子ども会、老人クラブが合同で行う事業がある
- 6. 自治会が行う活動に婦人会が参加、協力している
- 7. 婦人会が行う活動に自治会が参加、協力している
- 8. 自治会と子ども会、老人クラブ、婦人会が合同で行う事業がある
- 9. 子ども会がない
- 10. 老人クラブがない
- 11. 婦人会がない
- 12. その他 ()
- 13. 無回答

人数	%
15人	13.6%
9人	8.2%
12人	10.9%
6人	5.5%
3人	2.7%
11人	10.0%
12人	10.9%
4人	3.6%
76人	69.1%
66人	60.0%
74人	67.3%
4人	3.6%
6人	5.5%

「子ども会・老人クラブ・婦人会がない」がすべて60%以上である。

問14 本町における今後のまちづくり、自治会活動において、ご意見ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

- 1. 記入無し
- 2. 記入有り
- 3. 無回答

人数	%
72人	65.5%
38人	34.5%
0人	0.0%

別紙3参照

別紙1 問2

	内容
1	前役員からの資料・口頭などで引継ぎ等をしている。
2	7つの班を3グループに分け、輪番制にしている。22年度から自治会長代理(次年度自治会長予定者)を設けた。これにより次期自治会長を一年前に決めることができ、次期自治会長は一年間の自治会行事を意を払ってみたい事ができる。(自治会長代理を設けた理由は、自治会長が急病で入院し、半年余り奥さんが看病と自治会長業務で苦労した事例があったことによる。)
3	前年度の自治会長が「相談役」として役員の一員となる。
4	2地区の交代制で会長を推薦し会長が役員を決める。任期2年。
5	月一度の常会
6	班ごとの輪番制で当番ができる人が2年ごとに変わって受けている。スムーズに交代が行われている。
7	輪番制であるが、事前に役員会等を開き、下話をし人選できない時は抽選を行う。
8	自治会集会で決定。
9	輪番制にしているのほとんど問題無し。特別の事情のある場合は相談の上飛ばすこともある。
10	書類を引き継ぐ。互いに分からないことは教え合う。
11	東西地区の輪番制。東地区は今年3代表の順を決め、又6年後話し合う。西地区は来年代表を話し合う。
12	現在工夫中。
13	最初にこの地に入居した時は、隣もまるで知らない者同士で、初めに自治会をスムーズにまとめて行くのに年配者の方から順に会長さんになって頂き、班長さんは選挙で決めまして、現在会長さんは輪番制、各班長さんは2年で次(隣)の人が受け持ち、順調に交代されています。
14	各班順番で、一年間会長を務める。
15	順番制だから何も問題ない。
16	前回の総会で下話。
17	各班毎の輪番で、各班で人選している。自治会長と防災会長を兼任する。
18	年度別自治会長の名簿を作成。
19	輪番制で順番が決まっている。
20	軒数22世帯を3班に分けている。発足当時に話し合いにて「奥さんの方が話し合いに出られる」という理由で夫人が2名ずつ自治会長、行政協力員を3班の輪番制で務めてきた。その班の中でも必然的に順番が決まっている。
21	毎年各回毎に人選しています。
22	輪番制でその班での推薦又は選挙で選出。役員交代の規約による。
23	自治会長及び班長は順番制の為、該当班内で協議し人選しています。
24	自治会は3班に分かれ、各班輪番制で会長を出しており、各班も一応輪番制であり不都合があればその班内で事前打ち合わせで決めています。
25	事前に次期役員(自治会長)に下話をしている。
26	次の会長さんに引き継ぎするときに詳しく説明する。
27	輪番制にしている。
28	引継ぎ書類に従って前任、後任両者が質疑応答をくりかえす。
29	3月の道づくりの時に会合があるので、それまでに班ごとに協議して役員を決めているが、役員も大体順番になっている。
30	それぞれの班内で輪番順序を定めている。
31	総会の時、次年度、次次年度役員を決定しています。
32	総会(年度末)にて協議し選挙を行う。毎年円滑に行われているため、特に工夫はしていません。
33	自治会長は就任時に次期会長予定者として副会長を選出する。会長が不測の事態により任務を遂行できない場合に副会長が自動的に代行又は会長になる。高齢化などにより輪番を辞退するものは副会長選出時に会員の承認を受ける。
34	人選協議や下話をしている。
35	特になし申し送るのみ。
36	事前に引き継ぎを行っている。
37	自治会の班より人選してもらう。2年毎に次の班に自治会長を回している。
38	事前に下話をしている。

39	今まで特になし。今後は輪番制であるが、今年度から副会長制を導入したので副会長が会長に昇格する。年齢等により役員が困難と思われる場合は事前に役員会等で検討する。
40	毎年一回(2月)に自治会合を開き各役員の交代について2年~4年先まで話しています。
41	工夫は有りませんが、順番として受けとめています。
42	各班毎にやり方は違うので、一概には言えない。各班ともすんなりとはいかない。
43	自治集会には奥さんが参加することが多く、自治会長はできないといわれ、いつももめている。その他の役員は順番あるいは推薦で決定。
44	事前に役員・班長会議を開き人選協議や下話をしている。
45	班毎の輪番制で班の中からの互選としているが、当番の班に高齢化等で適任者が推薦できない場合に他の者に強制推薦となる。
46	班の輪番制で行っている。
47	一か月以上前に選挙で決定し、引継ぎしている。(毎月行う定例会議で決めている)
48	年度初めに委員会(総代会)を開き、方針を確認している。
49	年度末の総会の時、次々年度の役員を決めて、確認を取っておく。
50	自治会長及び会計4人で輪番制→2年交代で円滑に行われている
51	班長は任期1年、家の順輪番制。班長は家順であり、高齢化が進み副班長制が必要であると考える。高齢で体調の良くない家に自動的に回るとき、自治会長が変って班長役を代理状況が時にあり。副班長制を決めるとき、新班長に受け渡し班長が副になる方式。
52	現在なにもない。今後は規約を作成して2年毎に選挙を行いたい。

別紙2 問7

	内容
1	地域清掃で、各自自主的かつ協力的に草刈り等やっています。
2	自治会活動は低調であり、最低限のことしかできていない。自治会として親睦活動が少なくなっている。(背景・理由)1. 自治会長が輪番で、一年で代わるため、既存の年間行事消化型の業務遂行となっている。2. 自治会活動を活発化するグループが組織されていない。3. 自治会員の考え方が、相対的に消極的であり、手間のかかることは止めていく方向できている。
3	自治会活性化推進 ・「花見の集い」「納涼の集い」「三世代交流」「グラウンド・ゴルフ」「夏休みのラジオ体操」「平生町駅伝競走大会参加(平成23年度参加予定)」を実施。 ・自治会便りを年3回発行 ・メンバー(現在11名)が毎月1回集まり、高齢者等の状況確認や自主防災の取組み・自治会活性化推進等協議。
4	地域ボランティア活動をしている。
5	地域清掃
6	集会所の清掃を班ごとに毎月実施。荒神様の草刈りも随時実施。
7	地域清掃を年2回行い、親睦活動(祭り)懇親会を行う。
8	親睦活動で、「ふるさと祭」を自治会、子ども会等多くの団体協力の上開催している。
9	川堀り。
10	高校の通学路の川の辺の草刈りを7人位がしている。皆高齢者なので困っている。学校の方にも言ってもらって学校に刈ってもらいたい。
11	特にありませんが、小さい集落と昔から変わらぬ人達の集まりなので自治会としての支出、祭りごと等問題なくスムーズに運んでおります。
12	地域清掃
13	親睦活動で前年度までは夏に納涼会を実施していた。今年度は年末に年越しの集いを予定している。
14	地域清掃において、溝掃除、資源ごみ収集所の清掃を実施。
15	当自治会はすべての人が会長経験者で全体を見て行動をとれる人が多いためか、重点的に活動しているものではありません。バランスを考えて、臨機応変に対応をとり活動しております。
16	溝掃除、草刈りなど
17	灯がついてない時、気を付けては、声掛け合い。長い間お姿が見えない時は、近所の方が訪問する様にしてる。
18	自治会周辺の溝掃除 安全の為に灯りの整備(街路灯等の設置)
19	集会所の清掃を月に2~3回実施している。
20	神社の清掃。
21	地域清掃
22	親睦会を定期的に開いて会員同士の親睦を深めている。
23	毎年1回熊川沿いの草木の清掃、溝掃除を5日、第3日曜日に行っている。毎年全ての家庭から2名以上の方が参加されている。毎年敬老のお祝い金、0歳から小学校6年生までの子供たちに5月5日の子供の日のお祝いとして、図書カード500円分を配分している。
24	平成23年度街路灯全灯(55灯)LED化へ取り組み。地域清掃活動に若い世帯主の積極的活動。平成23年度については今までにない若い人の積極参加。
25	神社の祭りと清掃、大野八幡の祭りの参加などは会報(回覧板)にて連絡しています。
26	一年に2回自治会周辺の草刈り、溝掃除をしている。
27	公園みぞ清掃
28	窓のカーテン開閉状況、屋敷内外の雑草状況etcで高齢者世帯の状況が判断できる。物売等の出入りが無いかどうか気に掛ける。
29	地域清掃(道づくり等が中心活動)
30	老人作業部の草刈り等、草刈り作業
31	特に積極的に行っているものではありませんが、募金(日赤、社協、赤い羽根)について、各班長にその趣旨について時に応じて説明している。(お金を集めないといけないと思って困っている方がいる場合)
32	地域清掃
33	地域清掃
34	自治会内のお祭り、神社の清掃等で親睦をとっている。
35	地区にある金毘羅様の祭りや年3回のこの周辺の草刈りで皆が集まった時に親睦の為に会食をする。
36	地域清掃
37	出来る範囲で地域の清掃をしている。

38	地域清掃、道普請として毎年9月中旬頃全自治会員の参加により実施している。
39	河川の草刈り(松本川、荒木川)
40	街路灯の維持管理、単身家庭の見守り。
41	生活道路の除草清掃をしている。
42	住民同士の連絡、調整のため毎月定例会議を行っている。地域内の環境美化及び交通安全を図るため道路の草刈り清掃を年に4回以上実施している。
43	高齢者がケガをしないよう地域清掃に努めている。危険性のある場所についてマークしている。
44	基本的に住民の声として、民生委員さんの活動が見えてこない状態です。民生委員さんの役は連絡があれば訪問すると聞かすが…？自治会内に福祉の輪づくり委員を一名決めているが、自治会内で決めたのみで(権限がないため)町役場でお願いしたいと思います。福祉の輪づくり委員は民生委員役として決めている。その他もあります。
45	高齢化に伴い、防災活動、防犯活動に力を入れている。
46	地域清掃 釣り人や観光客が来島してくるので海岸沿道路横の町有地を草刈りしている。

別紙3 問14

	内容
1	排水路の整備をしてほしい。そこが割れて雑草が生えて取り除くのが大変(年3回各個人で除草)元は農業用水路として昭和30年頃できたらしいです。
2	宇佐木通信の編集会議(宇佐木8自治会長会)を通じ、活動内容に啓発、刺激を受けました。小さい自治会ながら懇親行事を大切にして継続してきている自治会もあり、当自治会がその反対の方向に進んできていることを反省させられました。自治活動の司令部は実質自治会長1人で、その自治会長も輪番であるため、自治会活動に意欲がある人が自治会長になるとは限りません。常設の自治会活動推進チームを組織していく必要を強く感じます。
3	自治会の連携が祭りと清掃以外になく、他の行事にも連携するため、連合自治会を造る必要があると思ひ、来年度にはスタートするため準備を急いでいる。
4	避難所が狭い。
5	自治会長も高齢者にはもって行かない方が良いと思います。
6	他の自治会では新入りの人達が自治会に入らないとか祭りごと(宗教)に参加しない等の話をよく聞きます。困った風潮だと思いますが、今は他所事としておりますがいずれ我が自治会にも及ぶのでしょうか。困ったことだと話しております。又婦人会も次々と無くなっているとか。淋しいことで
7	まちづくり 南北の山にトンネルを作り人や物の流れを変え経済活動を活発化させる。自治会活動 高齢者が増えて来て今後の活動が不安である。自治会長をやりたい人がいないので職員に日頃から地域活動の重要性について教育してもらいたい。
8	平生は0m地帯で、水位が高くなると低地指定の曽根、平生保育園、堅ヶ浜の避難所は住民に不平がある。国体開催平生をみた他県人は荒れた田畑を見ての言葉は？河川汚く清掃するところしない。自治会担当職員を使って作業するのは道路に木等がはみ出たり垂れ下がっている木で大きな車は避けては走行しているが傷ついて文句も出る。
9	防災活動で、瀬戸内海で津波が発生した場合、どの様に避難すれば良いのか？色々な案が出たのですがまとりまりませんでした。(赤子山方面へ逃げるが多数でしたが)平生町ではどの様に考えていらっしゃるのか？具体案があれば教えてください。
10	本当に自治会活動が必要ですか？当自治会の多くの人は無関心です。
11	他県から移り住み何十年になるが、なじみが薄く感じる。挨拶や声掛け、ぬくもりある町にして欲し
12	平生町の観光地である大星山のトイレを常時清潔にしてください。各家庭の生活道、再度転落事故のないように早急にガードパイプ(約6m)の設置をお願いします。
13	国道188号線下を通る、東側溝にヘドロがたまり流れが悪く掃除するにも深いため自治会員も高齢者が多く手におえない状態です。行政の方で掃除できないのでしょうか。
14	高齢化の加速に伴い徐々に自治会活動に支障が出ている。名案はないかと日々苦慮している。現状ではお互い様をモットーに協力し合っている。
15	平生町も30万都市にすべく努力すべきではないか。山口県に自治体は3~4程度が適当数ではないか。平生町では小さすぎる。
16	・個人情報が入り込んでここ何年間広報ひらおへ冠婚葬祭を記さなくなりましたが地域の情報がわからないままで御無礼な事をしたりとか多々皆様からも耳にします。今迄通りにはできないものでしょうか？ ・この様な震災又近年の様に回りの方々誰ぞやでは助け合い協力等むつかしいと思います。せめて自治会長宛には異動等ありましたらお知らせ戴かないと(実態を把握しておく必要がある為)自治会としても個人的に調べることはできかねます。いかがでしょうか？ ・自治会近辺に集会所兼避難所(低い場所に避難しても意味ない)等今後のまちづくりの一案として考えていただけませんか？ ・長々とささいな事と思われるでしょうが親密に感じる事です。よろしくお
17	新しくできた自治会なので皆で協力してやっていきたいとおもいます。戸数が少ないのでまとまりやすいです。
18	配布物受取BOXが劣化してきているので、交換を検討していただければと思います。現在の物は大きくて玄関先で多少邪魔になるのももう少し小さめの物にしていただけると助かります。まだ使えるので急は要しませんが、将来ご検討いただければ幸いです。
19	当自治会には、「自主防災組織」がありません。4月の総会で議題にあげましたが、自治会長が女性でなかなか男性の参加が難しく、設立できないのが現状です。活動にしても、あまり横のつながりもなく、顔を合わせるのも声を掛け合うのも年に何回かという方も0回という方もあります。(自治会長等の役をしていれば顔を合わす事も何回かありますがそれ以外は・・・)もっと顔を合わせる機会、そして防災組織をどのようにして作り上げていかをみんなで考えていきたいと思っています。
20	行政協力員会議を今年度は春の1回としますとありますが今後はどうなりますか？又行政協力員の負担軽減のためとありますが負担軽減は町の方ではありませんか。町との対話が減少となると非常に残念でもあり、要望なども減少するのではないのでしょうか(減少の方がよいかも)

21	車道の補修整備又LED化に対し絶大なるご協力を頂き厚くお礼申し上げます。マロニエ通りを美観地区にしたいと考えております。60歳以上の方々に、グループを結成し、歩道車道の植木を自分たちで剪定し、今以上に美観通りにしたい。そこで現在マロニエの木が大部分枯れ木化しております。(町で枯れ木は切って頂きました。)桜の木を植えて戴くことをお願いしたい。小学生中学生高校生の通学路として多くの子供達が使用しております。行き、帰り、心とむ美観にしたいと思って
22	高齢化が進み不在者(入院等)が増えていて活動ができない。かと言ってもどうすれば良いかわかりません。
23	本町職員と住民との対話が無い。活気ある町作りを目指すなら職員の巡回をもっと多く現場を見て回る事。自治会は役場の下請けではありません。現場に行って情報をすい上げて下さい。
24	1. 一人住まいの高齢者住宅の状況など民生委員・自治会任せではなく、地元職員は休日など活用して健康状況・苦情・その他(話相手)など把握すると、高齢者対応がよりよくなる(明るさがでてくる)2. 河川など工事依頼要望書等について、3ヶ月くらいで状況報告がほしい、きかれて返事ができない。(予算化に時間かかるのもわかりますがこまっているから提出するので)3. 限界部落では草刈り作業も高齢化で難しくなりつつあります。パイロット道路等4人の住まなくなった住居の廃墟化・田畑の荒廃など手が付けられなくなった場所多数あります。イノシシ対応も何とかしないとタケノコ・農作物など全て収穫不能になり荒廃に拍車をかけています。
25	毎月の配布物が多いように思います。財政の負担にもなり、又、役員の活動も増え、それが役員になることを拒む要因にもなっています。大切なことにのみ絞ることが必要と思われれます。情報過多な時代にある中、配布物を見ていない家庭が多く見受けられます。
26	団地には不在地主宅地、周辺には町の道路法面、川土手、休耕田。これに背高の雑草が繁茂している。このため美観だけでなく、交通安全(特に通学)防犯などの面で問題です。何か対策を考えてください。自治会の活動は草刈りが主になっている。
27	自治会内にリーダーとなる方が高齢になられ、後継ぎがだんだん心配になります。
28	ゴミの出し方を回覧やチラシなどで定期的に指導してほしい。特にビンのキャップをとっていない、水洗いされていない、指定日以外に出している。収集してもらえない混入などのある他人の家のゴミ袋を片付け分別するのは苦痛である。
29	自治会員の高齢化に伴い、役員を選出が段々と困難になると共に各種の活動が難しくなる。年金生活者の増加により各種会費、寄付等に対する出費が大きい負担となっている。現役者に於いても経済状況の悪化により収入は中々増加しない。一部の方は別として出費が多くなることは負担を感じている様子。行政からの交付金等が以前と比べて減額された。自治会費値上げも今年度実施した。昔からの居住者と新しく地域に入ってきた方との自治会活動に対するギャップがある。入ってきた当初は意欲があるが、居住年数の経過に伴い活動などに対する意欲は薄らぐ様だ。
30	自治会長を自分から進んでやる人はいない。なぜだろう? 責任の負担が大きいのかも。多数の人をまとめるとなると大変なことだ。負担軽減望む。
31	当自治会に若者がほとんどいない。若者が働ける環境を作ってほしい。
32	ここ最近自治会内の高齢化により活動に参加される人が減少している状況です。何か高齢化に対してのメリットがある動かせる企画、イベントを計画実施して行っていかねばいけないと思って
33	近隣に雇用の場が少なく、若者の定住、定年退職者のUターンさえ望めない。
34	買い物難民が増えそうで心配です。
35	大雨や地震時に予想される土砂災害について分かりやすいハザードマップを作成し、出来れば地区ごとに説明していただくとありがたいと思っています。道路の草刈り清掃は交通事故防止の面からも必要ですが、幹線要素の強い道路(例:農免道路)は町の方で実施されるようお願いしたい。
36	本町の職員全員に言えることは緊張感がない。自治会からの要望は町職員で受け止め、素直な気持ちで返答することを望む。よく勉強して努力してもらいたい。我々の方が詳細まで理解し発言していることが多い。

